

設定の変更で
快適度アップ!

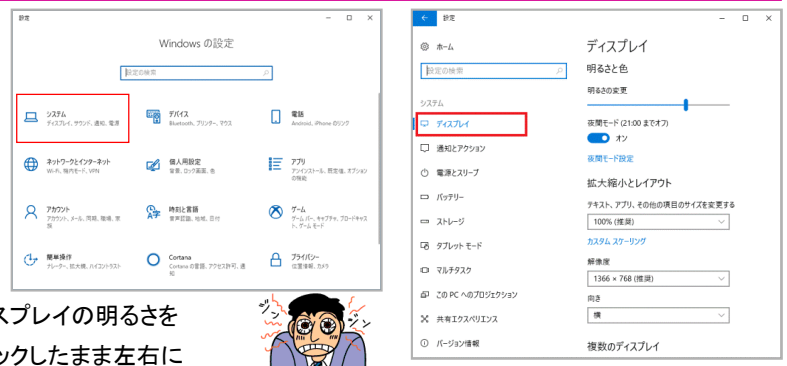
Windows 10でちょっと困ってました!

以前から2020年1月14日にWindows 7のサポート終了のお話をしてきました。サポート終了に際して、Windows 10がインストールされているパソコンを新しく購入されている方が多いのではないのでしょうか。新しいパソコンを使い始めると、デフォルト設定になっていますので、ちょっと使いにくい部分や困ったことが出てくるようです。そこで、重大な問題ではないけれどちょっとストレスに感じていたWindows 10を快適に使うための設定についてご紹介します。

ディスプレイが明るすぎて目が疲れる...

デフォルトの設定では輝度が100%になっていますので、今まで使用していたパソコンと比べると画面が眩しすぎて見づらいと思われる方、長時間のパソコン操作で目が疲れてしまうという方もいるかと思えます。明るさが調整できますので、自分好みの明るさに変更してみましょう。

「スタート」ボタンから「設定」→「システム」の順にクリックします。「ディスプレイ」をクリックして、「内蔵ディスプレイの明るさを変更する」、または「明るさの変更」のスライダーをクリックしたまま左右に動かし、ディスプレイの明るさを調整します。画面をお好みの明るさに調整したら「設定」の画面を閉じます。

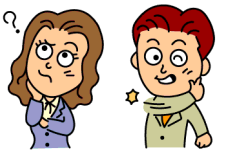
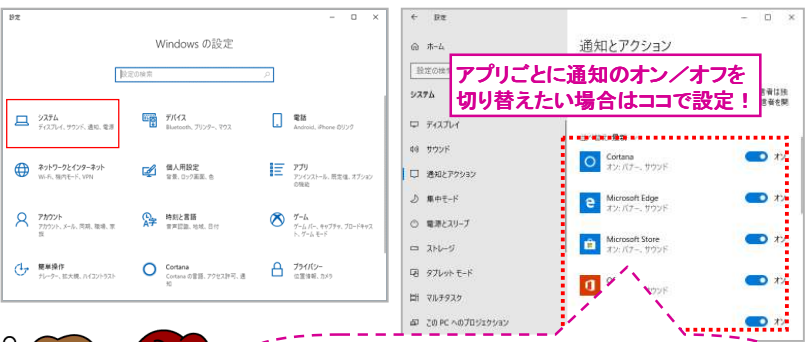


「明るさの変更」が無い場合は「夜間モードの設定」で明るさの調整ができます

「通知」が頻繁に出現してイライラ...

Windows 10には、新着メールや更新が終了したら「アクションセンター」から、その都度通知されるプログラムがあります。知らせてもらいたい通知ならいいですが、なかには通知が必要ないと思うものがあったりしませんか。そんな時、通知が必要な項目、不要な項目を個別に設定することができます。

「スタート」ボタンから「設定」→「システム」→「通知とアクション」の「送信元ごとの通知の受信設定」で、アプリごとの通知をオンまたはオフに設定します。通知が不要な場合は、設定をオフにしてください。



アプリをダブルクリックで詳細設定もできます

アプリや機能のアイコンをダブルクリックすると、アプリごとに通知の詳細設定をすることができます。アクションセンターのどの場所に通知を表示させるか、通知が届いたら音を鳴らすか等の設定をすることができます。

すぐに画面が真っ暗に...

パソコンを一定時間操作しないと画面が暗くなってしまふことがありますか。これは、自動的に画面だけの電源を切ったり、スリープ状態に切り替えたりするWindowsの省電力機能が働いているからです。少しの間、席を離れただけで、度々画面が暗くなっていると面倒になってしまいますよね。この様な時は省電力機能の設定を変更してみましょう。

Windowsの「設定」→「システム」→「電源とスリープ」をクリックします。「電源とスリープ」の画面で、画面の電源を切るまでの時間とパソコンをスリープ状態にするまでの時間を確認できますので、適度な時間に設定してください。



デスクトップのアイコンが大きすぎる!

デスクトップのアイコンの大きさは、簡単に変更できる事をご存知ですか? デスクトップを右クリックして「表示」にカーソルを合わせると、大・中・小の3種類からアイコンの大きさを選ぶことができます。

他にもアイコンを等間隔に整列させたり、自動整列させることもココでできます。



開発室から

数年前、大雪で国道8号が大渋滞になったことが、嘘のような暖冬です。週間天気予報を見ても雪だるまのマークを見ることはほとんどありません。金沢の奥座敷、湯涌温泉では「氷室」に雪を仕込むイベントがあるのですが、今年は仕込む雪がなくて、仕方なくイベントでは氷室に雪を入れるゼスチャーだけだったようです。雪って、有っても無くても困るものですね。

